

# 仮設住宅 かくあるべし! 01



1995年1月17日、午前5時46分。突然、戦後最大級の大地震が阪神地区一帯を襲いました。この震災での死者は6,303名、行方不明者は2,038名、負傷者は3,446名で、被災者すべてを合算すると約30万人にもおよびました。一方、物的被害も大きく、全壊した建物数は93,773棟、全壊世帯は182,610世帯に達しています。数字上のデータだけを見ても、あらためてこの災害の大きさを実感させられます。

仙普賢岳災害も地元・長崎に住むわたしたちの記憶にはしっかりと刻まれています。これら阪神の震災、仙普賢岳災害に代表される自然災害が、近年の日本を頻りに襲っていますが、わたしたちはこうした出来事を他人事として受け止めるわけにはいかないと感じました。いずれの災害も、それまで全く普通の幸せな生活をおくっていた人たちが、何の前触れもなく災害に遭遇し、自由な生活を強いられています。こうした不幸は、いつ自分たちの身に降りかかってきてもおかしくないのです。

わたしたちは、特に被災後の住まいとなる「仮設住宅」が被災者の人たちの生活に大きな影響を与えると考え、現在使われている仮設住宅をベースにその問題点について、自治体・研究機関・報道機関などの協力を得ながら調査し、よりよい避難生活をおくるには何が必要とされるかについてのアイデアを練り、その改善策をデザインしました。

さてわたしたちは、そのプレゼンテーションの手段として理想の仮設住宅像を「リカちゃんハウス」とオーバークラップさせて表現してみました。わたしたちの世代にとって、リカちゃんファミリーは平和で幸せな家庭の象徴です。しかし今回の課題が決して他人事ではなく、わたしたちの身近な課題として考えるため、あえて「リカちゃんハウス」をその舞台として選びました。



# 仮設住宅 かくあるべし! 02



冬だ説と合川が  
物・く仮いい活と  
夏をんげが。る  
は、しせい壁めく  
内に取りてまるを  
のめが打りての  
点住をべは別でくせ  
期仮設類スに規枚おま  
物付け住い板品で

つ、こな取、濯  
にするがくす洗す。  
間意け要なでにま  
の用設必と能内き  
とををつこ可室で  
壁)板打るが。用  
と材種をけしく利  
壁種く釘つすなも  
して、種な、傷はでに  
て、伸とすを取りけ  
解決策と棒つき、やです  
っ釘はをがの付とを

い神入れこ、なも  
と。納入。れとに  
狭す取したふ態所す  
がの野の押しあ状場ま  
開て1方い物難接わ  
空っ合四て荷困にい  
住が場mっがめも  
のく宅のな内保た開  
の多住りけ然のそ  
間仮設の戻スつは空すとい  
う戸べがれ回り困

間荷思80の季節か  
空通と10度。用。か  
納替いは9程た使とま  
取はよではmしやるき  
にてが室でcま預す  
下し前和シ0え衣納保  
床と部は子4考い取確  
し、置口にっもをなをが  
て、位開のキれスわ物開  
し。い模、ず一使荷空  
解決策とすな規方、いべて住  
解決け置すm方のすの住  
を物い0m深助度な



釘を使わずつっぱり棒での棚の設置



収納空間の拡大で居住空間の大幅増



床下部分を収納空間に利用する工夫

# 仮設住宅 かくあるべし! 03



とこき。通き訴  
点うて共すう  
難いでもに  
のいがう内い  
有な灰ま住に寒  
特せ山し設季も  
宅干火て設冬て  
住が、れのと  
設物す汚れて、と  
点の洗り物いとり  
難島て、あ濁、題が  
しどて一の開え

解決策  
仮設一灰す風一  
カ火ききン

ルばですサ  
一え決はは  
二階解一冬  
ビをばバ、  
に物題力きす。  
下灌間ルでま  
軒洗の一もり  
外、れ二とも  
外て汚じこも  
屋けるたぐに  
宅かよま防風  
解決策住を、をム

をせいつにがな負。  
木まてき上ン大なす。  
、ききめ以コ膨的ま  
なくでで閉じア、済い  
ながでも0エが経て  
はと板開4はすりッ  
でこ鉄時はにまな  
分うが2度内いとに  
充使根は温室て要難  
がは屋季内。れ必間  
水に、夏室すらがな  
点始ん方、とまけ金  
開難道一めるりつ料大  
ふん。たいなりつ料大  
ふんるても取電担

いス。にをき、のを  
広をすど能でたら昇  
と水まな機用まか上  
外雨けし水使。根度  
意に設イ浄もす屋温  
はこをト、にまがの  
裏こくばき用い水内す。  
根。ンれで料男雨室で  
屋すクすが飲とた、能  
のまる化とはるめて、可  
宅りき水これなたしも  
解決策住あで中るせに取と  
空ト雨使向るク熱閉



ビニールシートで灰除した物干し台



雨水の浄水化でふんだんな水利用



雨水をストックする屋根裏のタンク

# 仮設住宅 かくあるべし! 04



のて自もと。大入す  
面れ不なるす。見を  
床らの険入まもがう  
に、か体危しりて下けよ  
に、あや危しあし足きし  
中が者大イもとにつづ  
の難越てトホたきまる  
合因高つやcつとつれ  
高行はと室0あぶにら  
不歩れに浴3で運差え  
のるこちには者を段考  
難活によ。た特差常物のも  
難活によ。た特差常物のも  
間生差まなでのたな。こ  
段い由のきまきする

そー、たいりりのな  
おロりの思す座上の  
うスたちと手ち造差  
まてけたらにて立構段す  
ししら人いにて、はらで  
てとわならべて、差かき  
し策や由たすっ段初べ  
傾斜を自け屋よ。最る  
転。差不つ部にす。す  
。す段のを各とまで計  
際まで体りたこりの設  
策のりけやすまるなすで  
解決活あつ者手。けにで造  
れプ高めまをが間い

薄らのそ人いが  
、かい。てろ配  
と。隔互んっい心  
るのおせく。に  
いい。まおりど  
てて入れをまなす。  
これら活た面ま  
活ら間守生が康い  
生切がが難え健で  
で仕直一避レ。ん  
宅でレシてト直し  
卓住校話パス神苦  
間仮壁音ラにちなえ  
い物プれたら増

にう歌レ  
間プでもト。  
のて声歌スす。  
壁つなでのま  
りよきク活き  
切に大オ生で  
仕と。う難が  
、これカ避と  
てるらは、こ  
しれ守にきる  
と入は時です  
解決策を一。が敢  
吸音バたこを  
吸いしうス



立ち座りを楽にする手すりの設置



トイレ・浴室前の段差緩和スロープ



吸音材入り間仕切壁でストレス解消